

H3Cアクセスコントローラ 無線リソース管理設定ガイド(ロードバランシング)

New h3c Technologies Co., Ltd.
<http://www.h3c.com>

ドキュメントバージョン:6W104-
20210413製品バージョン:R5426P02

内容

WLANロードバランシングの設定	2
WLANロードバランシングについて	2
ネットワーク方式	2
ワークメカニズム	2
ロードバランシングモード	2
ロードバランシングのタイプ	4
制約事項および注意事項:WLANロードバランシング設定	4
WLANロードバランシングタスクの概要	5
WLANロードバランシングの前提条件	5
WLANロードバランシングのイネーブル化	5
ロードバランシングモードの設定	5
ロードバランシンググループの設定	5
ロードバランシングパラメータの設定	6
WLANロードバランシング用のSNMP通知のイネーブル化	6
WLANロードバランシング用の表示およびメンテナンスコマンド	7
無線ベースのWLANロードバランシングの設定例	7
例:セッションモードロードバランシングの設定	7
例:トラフィックモードロードバランシングの設定	9
例:帯域幅モードロードバランシングの設定	11
ロードバランシンググループベースのWLANロードバランシングの設定例	12
例:セッションモードロードバランシングの設定	12
例:トラフィックモードロードバランシングの設定	14
例:帯域幅モードロードバランシングの設定	16

WLANロードバランシングの設定

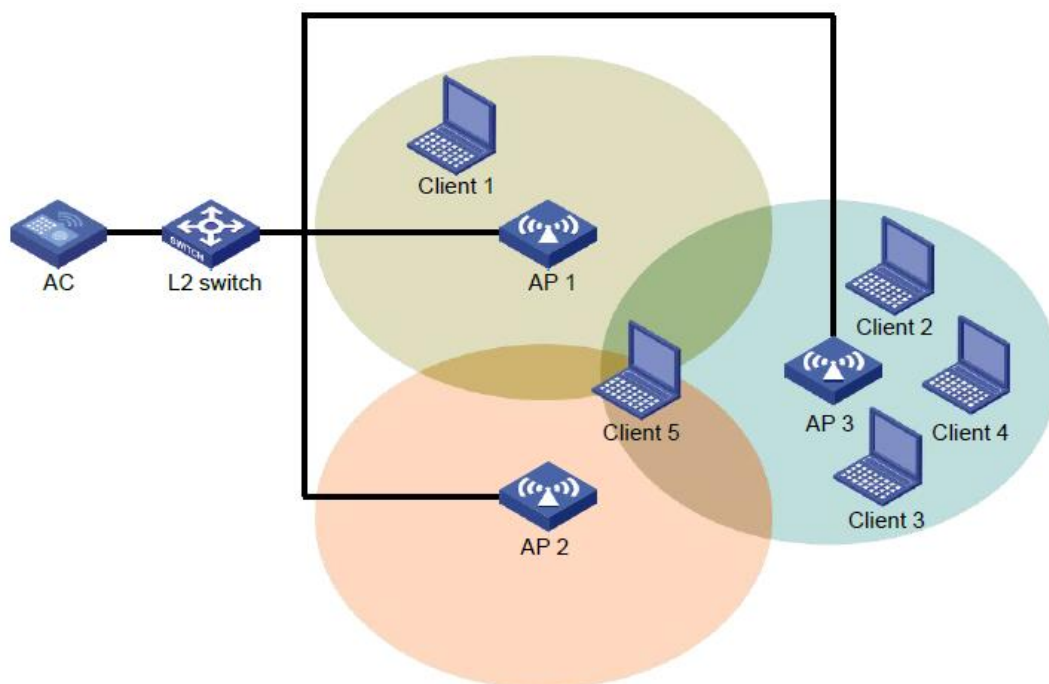
WLANロードバランシングについて

WLANロードバランシングは、無線間でクライアントを動的に分散させ、無線サービス品質と高密度WLANのクライアントに適した帯域幅を確保します。

ネットワーク方式

特定のAP間でWLANロードバランシングを設定するには、APは同じACによって管理される必要があります。図1に示すように、AP1、AP2およびAP3は同じACによって管理され、各APでは無線が1つのみ有効になっています。ロードバランシングはAP1、AP2およびAP3で有効です。AP3は最大負荷に達しています。クライアント5がAP3にアソシエーションしようとする時、ACはアソシエーション要求を拒否し、クライアント5をAP1またはAP2に送信します。

図1 ネットワーク図



ワークメカニズム

デバイスは、次の条件が満たされた場合にロードバランシングを実行します。

- 無線の負荷がしきい値に達した。
- 無線と最も負荷が軽い無線との間の負荷ギャップが、負荷ギャップしきい値に到達します。

無線の負荷および負荷ギャップがそれぞれのしきい値に達すると、無線はクライアントのアソシエーション要求を拒否します。無線がクライアントを拒否する回数が、アソシエーション要求の拒否の最大数に達すると、無線はクライアントのアソシエーション要求を受け入れます。

ロードバランシングモード

デバイスはセッションモード、トラフィックモードおよび帯域幅モードのロードバランシングをサポートします。次の条件が満たされると、特定のモードのロードバランシングが実行されます。

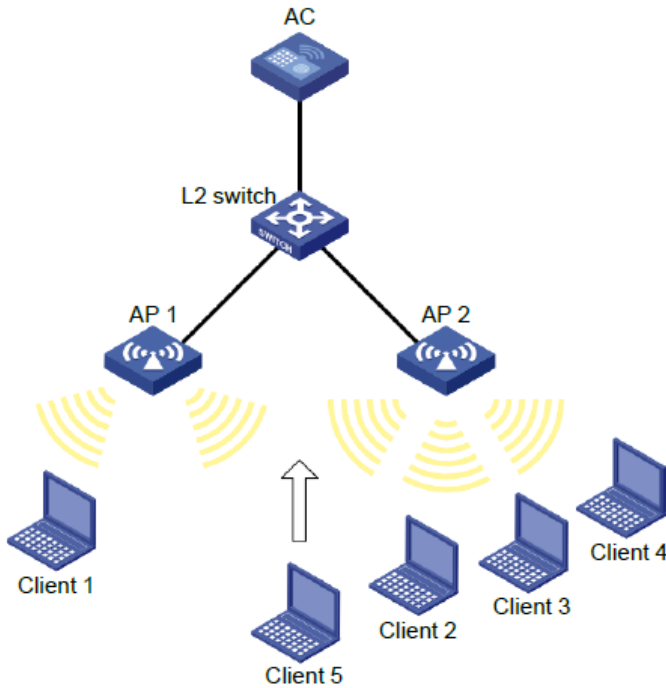
- 指定されたセッション/トラフィック/帯域幅のしきい値に達しました。

- 指定されたセッション/トラフィック/帯域幅ギャップのしきい値に到達しました。

セッションモードのロードバランシング

図2に示すように、各APで使用可能な無線は1つのみです。クライアント1はAP1に関連付けられ、クライアント2からクライアント4はAP2に関連付けられます。セッションしきい値およびセッションギャップしきい値はそれぞれ3および2に設定されます。クライアント5がAP2に関連付けようとする時、セッションしきい値とセッションギャップしきい値の両方に到達しているため、AP2は要求を拒否します。

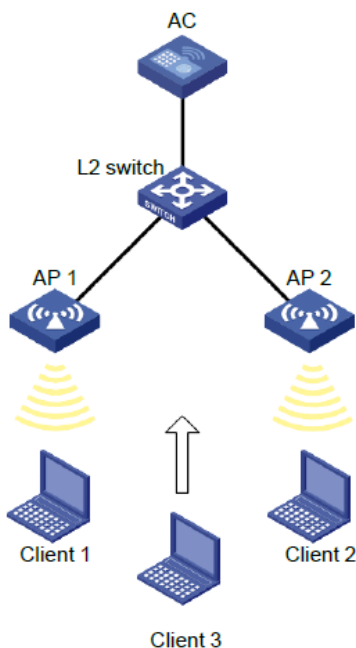
図2 セッションモードのロードバランシング



トラフィックモードのロードバランシング

図3に示すように、各APで有効な無線は1つだけです。クライアント1はAP1に関連付けられ、クライアント2はAP2に関連付けられます。AP1のトラフィックおよびAP1とAP2の間のトラフィックギャップがそれぞれのしきい値に達すると、AP1はクライアント3からの関連付け要求を拒否します。

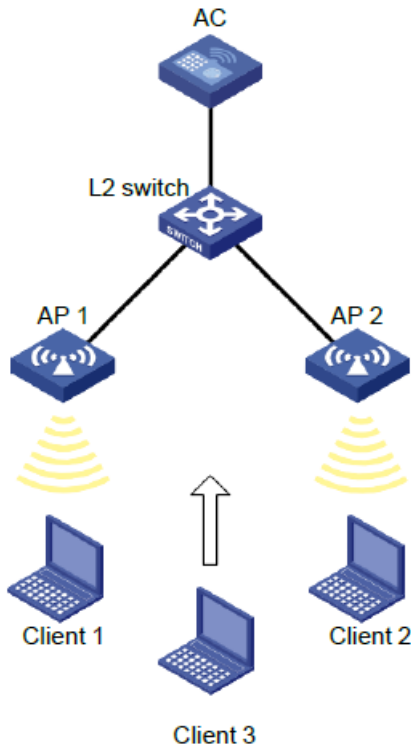
図3 トラフィックモードのロードバランシング



帯域幅モードのロードバランシング

図4に示すように、各APでは無線が1つしか有効になっていません。クライアント1はAP1に関連付けられ、クライアント2はAP2に関連付けられています。AP1の帯域幅およびAP1とAP2の間の帯域幅ギャップがそれぞれのしきい値に達すると、AP1はクライアント3からの関連付け要求を拒否します。

図4 帯域幅モードのロードバランシング



ロードバランシングのタイプ

デバイスは、次のロードバランシングタイプをサポートします。

- 無線ベース: デバイスは、受信したネイバーレポートに基づいて、ロードバランシングに参加する無線を決定します。無線のネイバーレポートには、無線によって検出された各クライアントのMACアドレスとRSSI値が記録されます。デバイスは、次のいずれかの条件が満たされた場合に、無線がロードバランシングに参加することを決定します。
 - クライアントは無線との関連付けを要求します。
 - 無線は、クライアントのRSSIがRSSIしきい値に達したことを検出しますが、クライアントは無線との関連付けを要求しません。
- ロードバランシンググループベース目的のAPの無線をロードバランシンググループに追加します。デバイスは、このロードバランシンググループ内の無線に対してのみロードバランシングを実行します。

制約事項および注意事項: WLANロードバランシング設定

クライアントがWLANへのアクセスを要求すると、システムは同じACによって管理され、クライアントによって検出できるAP間でだけロードバランシングを実行します。

WLANロードバランシングタスクの概要

WLANロードバランシングを設定するには、次の作業を実行します。

- WLANロードバランシングのイネーブル化
- ロードバランシングモードの設定
- (任意)ロードバランシンググループの設定
無線ではなくロードバランシンググループに基づいてロードバランシングを実行するようにACを設定するには、この機能を設定します。
- (任意)ロードバランシングパラメータの設定
- (任意)WLANロードバランシング用のSNMP通知のイネーブル化

WLANロードバランシングの前提条件

ロードバランシングを設定する前に、クイックアソシエーション機能がディセーブルになっていることを確認します。クイックアソシエーションの詳細については、『WLAN Access Configuration Guide』を参照してください。

WLANロードバランシングのイネーブル化

1. システムビューに入ります。
system-view
2. WLANロードバランシングをイネーブルにします。
wlan load-balance enable
デフォルトでは、WLANロードバランシングはディセーブルです。

ロードバランシングモードの設定

1. システムビューに入ります。
system-view
2. 必要に応じて、次のいずれかのオプションを選択します。
 - セッションモードのロードバランシングを設定します。
wlan load-balance mode session value [gap gap-value]
 - トラフィックモードロードバランシングを設定します。
wlan load-balance mode traffic value [gap gap-value]
 - 帯域幅モードのロードバランシングを設定します。
wlan load-balance mode bandwidth value [gap gap-value]デフォルトでは、セッションモードのロードバランシングが使用されます。

ロードバランシンググループの設定

1. システムビューに入ります。
system-view
2. ロードバランシンググループを作成して、そのビューを入力します。

- wlan load-balance group group-id**
3. APの無線をロードバランシンググループに追加します。
ap name ap-name radio radio-id
 4. (任意)ロードバランシンググループの説明を設定します。
description text
デフォルトでは、ロードバランシンググループの説明は設定されていません。

ロードバランシングパラメータの設定

このタスクについて

次のパラメータは、ロードバランシングの計算に影響します。

- ロードバランシングRSSIしきい値クライアントのRSSIが指定されたRSSIしきい値より低いことを無線が検出すると、無線は次のいずれかの動作を実行します。
 - 複数の無線がクライアントを検出できる場合、クライアントが無線との関連付けを要求したときにだけ、無線がロードバランシングに参加します。
 - この無線だけがクライアントを検出できる場合、無線は拒否の最大数を1に減らして、クライアントが無線にアソシエートする機会を増やすようにします。
- アソシエーション要求の拒否の最大数無線がクライアントを拒否する回数が、アソシエーション要求の拒否の最大数に達した場合、無線はクライアントのアソシエーション要求を受け入れません。

手順

1. システムビューに入ります。
system-view
2. RSSIしきい値を設定します。
wlan load-balance rssi-threshold rssi-threshold
デフォルトでは、RSSIしきい値は25です。
3. Set the maximum number of denials for association requests.
wlan load-balance access-denial access-denial
デフォルトでは、関連付け要求に対する拒否の最大数は10です。

WLANロードバランシング用のSNMP通知のイネーブル化

このタスクについて

重要なWLANロードバランシングイベントをNMSにレポートするには、WLANロードバランシング用のSNMP通知をイネーブルにします。WLANロードバランシングイベント通知が正しく送信されるようにするには、『Network Management and Monitoring Configuration Guide』の説明に従ってSNMPを設定する必要があります。

手順

1. システムビューに入ります。
system-view
2. WLANロードバランシングのSNMP通知をイネーブルにします。
snmp-agent trap enable wlan load-balance

デフォルトでは、WLANロードバランシングのSNMP通知はディセーブルです。

WLANロードバランシング用の表示およびメンテナンスコマンド

任意のビューで表示コマンドを実行します。

タスク	コマンド
ロードバランシンググループ情報を表示します。	display wlan load-balance group { group-id all }
サービステンプレートにバインドされている無線のロードバランシング情報を表示します。	display wlan load-balance status service-template template-name { client mac-address group group-id }

無線ベースのWLANロードバランシングの設定例

このドキュメントのAPモデルとシリアル番号は、例としてのみ使用されています。APモデルとシリアル番号のサポートは、ACモデルによって異なります。

例: セッションモードロードバランシングの設定

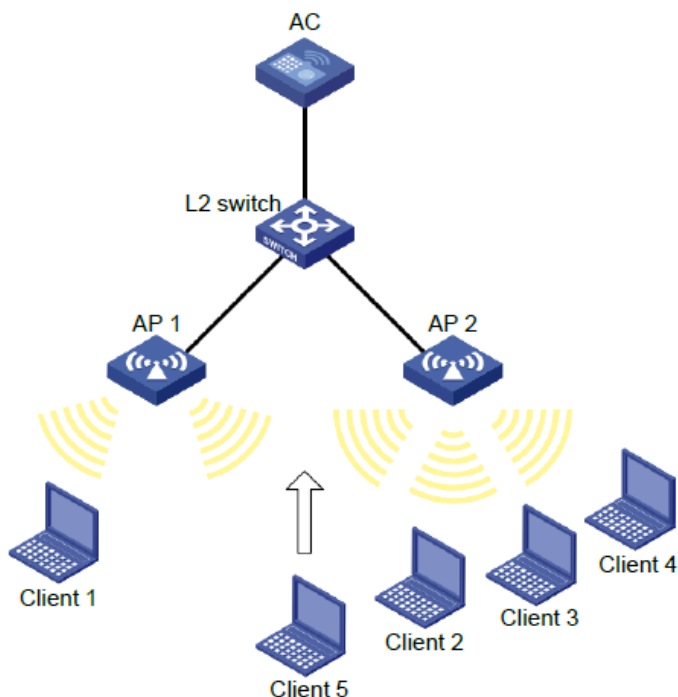
ネットワーク構成

図5に示すように、各APで使用可能な無線は1つのみです。AP1およびAP2はACによって管理され、クライアントはAPを検出できます。クライアント1はAP1に関連付けられ、クライアント2からクライアント4はAP2に関連付けられます。

次の条件が満たされた場合に、AP1およびAP2でセッションモードロードバランシングを実行するようにACを設定します。

- 1つのAPのセッション数が3に達した場合。
- AP間のセッションギャップは2に達します。

図5 ネットワーク図



手順

#ワイヤレスサービステンプレート1を作成し、そのSSIDをsession-balanceに設定します。

```
<AC> system-view
```

```
[AC] wlan service-template 1
```

```
[AC-wlan-st-1] ssid session-balance
```

```
[AC-wlan-st-1] service-template enable
```

```
[AC-wlan-st-1] quit
```

#APテンプレートap1を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。

```
[AC] wlan ap ap1 model WA4320i-ACN
```

```
[AC-wlan-ap-ap1] serial-id 210235A29G007C000020
```

#サービステンプレート1をAP1の無線2にバインドします。

```
[AC-wlan-ap-ap1] radio 2
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] service-template 1
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] radio enable
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] quit
```

```
[AC-wlan-ap-ap1] quit
```

#APテンプレートap2を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。

```
[AC] wlan ap ap2 model WA4320i-ACN
```

```
[AC-wlan-ap-ap2] serial-id 210235A29G007C000021
```

#サービステンプレート1をAP2の無線2にバインドします。

```
[AC-wlan-ap-ap2] radio 2
```

```
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] service-template 1
```

```
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] radio enable
```

```
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] quit
```

```
[AC-wlan-ap-ap2] quit
```

#ロードバランシングモードをセッションモードに設定し、セッションしきい値およびセッションギャップしきい値をそれぞれ3および2に設定します。

```
[AC] wlan load-balance mode session 3 gap 2
```

#WLANロードバランシングをイネーブルにします。

```
[AC] wlan load-balance enable
```

設定の確認

#次の条件が満たされた場合に、ACがAP1およびAP2に対してセッションモードのロードバランシングを実行することを確認します。

- AP2上のセッション数は3に達します。
- AP間のセッションギャップは2に達しています(詳細は省略します)。

#display wlan clientコマンドを使用して、AP1およびAP2がロードバランスされていることを確認します(詳細は省略します)。

例:トラフィックモードロードバランシングの設定

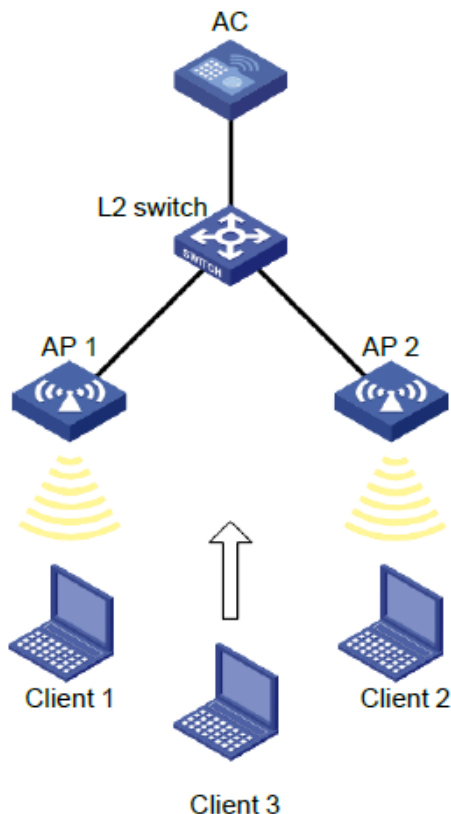
ネットワーク構成

図6に示すように、各APでは無線が1つしか有効になっておらず、無線のモードは802.11acです。AP1およびAP2はACによって管理され、クライアントはAPを検出できます。

次の条件が満たされた場合に、AP1およびAP2でトラフィックモードロードバランシングを実行するようにACを設定します。

- 1つのAPのトラフィックは100Mbps(最大帯域の20%)に達します。
- AP間のトラフィックギャップは50Mbps(最大帯域幅の10%)に達します。

図6 ネットワーク図



手順

#ワイヤレスサービステンプレート1を作成し、そのSSIDをトラフィックバランスに設定します。

```
<AC> system-view
[AC] wlan service-template 1
[AC-wlan-st-1] ssid traffic-balance
[AC-wlan-st-1] service-template enable
[AC-wlan-st-1] quit
```

APテンプレートap1を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。

```
[AC] wlan ap ap1 model WA4320i-ACN
[AC-wlan-ap-ap1] serial-id 210235A29G007C000020
```

サービステンプレート1をAP1の無線2にバインドします。

```
[AC-wlan-ap-ap1] radio 2
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] service-template 1
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] radio enable
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] quit
[AC-wlan-ap-ap1] quit
```

APテンプレートap2を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。

```
[AC] wlan ap ap2 model WA4320i-ACN
[AC-wlan-ap-ap2] serial-id 210235A29G007C000021
```

#サービステンプレート1をAP2の無線2にバインドします。

```
[AC-wlan-ap-ap2] radio 2
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] service-template 1
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] radio enable
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] quit
[AC-wlan-ap-ap2] quit
```

ロードバランシングモードをトラフィックモードに設定し、トラフィックしきい値とトラフィックギャップしきい値をそれぞれ20%と10%に設定します。

```
[AC] wlan load-balance mode traffic 10 gap 10
```

WLANロードバランシングをイネーブルにします。

```
[AC] wlan load-balance enable
```

設定の確認

#次の条件が満たされた場合に、ACがAP1およびAP2のトラフィックモードロードバランシングを実行することを確認します。

- AP2のトラフィックは100Mbpsに達します。
- AP間のトラフィックギャップは50Mbpsに達します(詳細は省略します)。

#display wlan clientコマンドを使用して、AP1およびAP2がロードバランスされていることを確認します(詳細は省略します)。

例:帯域幅モードロードバランシングの設定

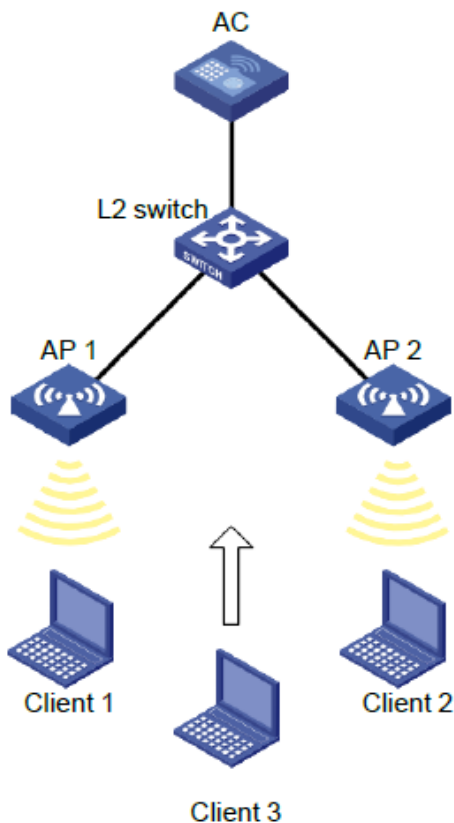
ネットワーク構成

図7に示すように、各APで無線が有効になっているのは1つだけです。AP1とAP2はACによって管理され、クライアントはAPを検出できます。

次の条件が満たされた場合に、AP1およびAP2で帯域幅モードのロードバランシングを実行するようにACを設定します。

- 1つのAPの帯域幅は12Mbpsに達します。
- AP間の帯域幅ギャップは3Mbpsに達します。

図7 ネットワーク図



手順

ワイヤレスサービステンプレート1を作成し、そのSSIDをbandwidth-balanceに設定します。

```
<AC> system-view
```

```
[AC] wlan service-template 1
```

```
[AC-wlan-st-1] ssid bandwidth-balance
```

```
[AC-wlan-st-1] service-template enable
```

```
[AC-wlan-st-1] quit
```

APテンプレートap1を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。

```
[AC] wlan ap ap1 model WA4320i-ACN
```

```
[AC-wlan-ap-ap1] serial-id 210235A29G007C000020
```

サービステンプレート1をAP1の無線2にバインドします。

```
[AC-wlan-ap-ap1] radio 2
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] service-template 1
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] radio enable
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] qui
```

```
[AC-wlan-ap-ap1] quit
```

#APテンプレートap2を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。

```
[AC] wlan ap ap2 model WA4320i-ACN
```

```
[AC-wlan-ap-ap2] serial-id 210235A29G007C000021
```

#サービステンプレート1をAP2の無線2にバインドします。

```
[AC-wlan-ap-ap2] radio 2
```

```
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] service-template 1
```

```
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] radio enable
```

```
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] quit
```

```
[AC-wlan-ap-ap2] quit
```

#ロードバランシングモードを帯域幅モードに設定し、帯域幅しきい値域幅ギャップしきい値をそれぞれ12Mbpsと3Mbpsに設定します。

```
[AC] wlan load-balance mode bandwidth 12 gap 3
```

#WLANロードバランシングをイネーブルにします。

```
[AC] wlan load-balance enable
```

設定の確認

#次の条件が満たされている場合に、ACがAP1およびAP2に対して帯域幅モードのロードバランシングを実行することを確認します。

- AP2の帯域幅は12Mbpsに達する。
- AP間の帯域幅ギャップは3Mbpsに達します(詳細は省略します)。

#display wlan clientコマンドを使用して、AP1およびAP2がロードバランスされていることを確認します(詳細は省略します)。

ロードバランシンググループベースのWLANロードバランシングの設定例

このドキュメントのAPモデルとシリアル番号は、例としてのみ使用されています。APモデルとシリアル番号のサポートは、ACモデルによって異なります。

例:セッションモードロードバランシングの設定

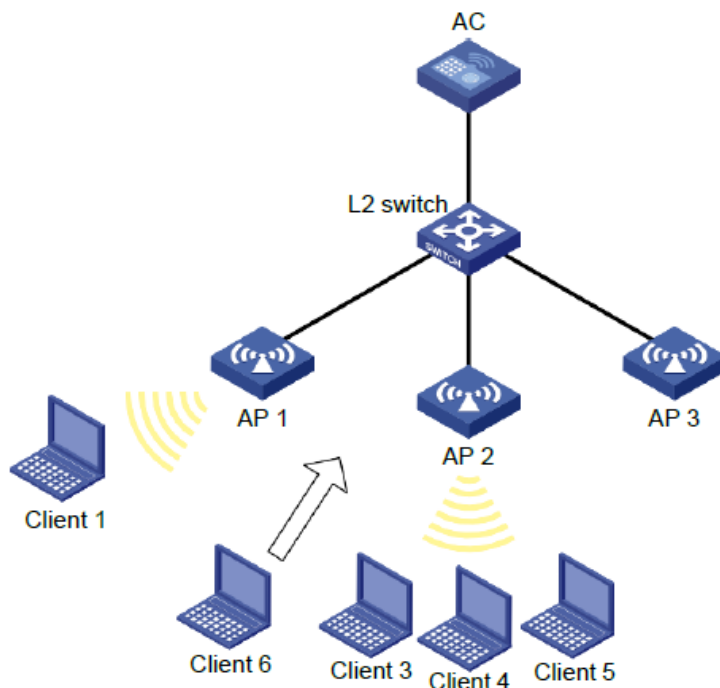
ネットワーク構成

図8に示すように、AP1、AP2、およびAP3はACによって管理されており、クライアントはAPを検出できます。クライアント1はAP1の無線2に関連付けられ、クライアント3からクライアント5はAP2の無線2に関連付けられます。

次の条件が満たされた場合に、AP1の無線2およびAP2の無線2でセッションモードロードバランシングを実行するようにACを設定します。

- 1つの無線のセッション数が3に到達します。
- 無線間のセッションギャップは2に到達します。

図8 ネットワーク図



手順

#ワイヤレスサービスプレート1を作成し、そのSSIDをsession-balanceに設定します。

```
<AC> system-view
```

```
[AC] wlan service-template 1
```

```
[AC-wlan-st-1] ssid session-balance
```

```
[AC-wlan-st-1] service-template enable
```

```
[AC-wlan-st-1] quit
```

#APテンプレートap1を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。

```
[AC] wlan ap ap1 model WA4320i-ACN
```

```
[AC-wlan-ap-ap1] serial-id 210235A29G007C000020
```

#サービスプレート1をAP1の無線2にバインドします。

```
[AC-wlan-ap-ap1] radio 2
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] service-template 1
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] radio enable
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] quit
```

```
[AC-wlan-ap-ap1] quit
```

#APテンプレートap2を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。

```
[AC] wlan ap ap2 model WA4320i-ACN
```

```
[AC-wlan-ap-ap2] serial-id 210235A29G007C000021
```

#サービスプレート1をAP2の無線2にバインドします。

```
[AC-wlan-ap-ap2] radio 2
```

```
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] service-template 1
```

```
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] radio enable
```

```
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] quit
```

```

[AC-wlan-ap-ap2] quit
# APテンプレートap3を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。
[AC] wlan ap ap3 model WA4320i-ACN
[AC-wlan-ap-ap3] serial-id 210235A29G007C000022
# サービステンプレート1をAP3の無線2にバインドします。
[AC-wlan-ap-ap3] radio 2
[AC-wlan-ap-ap3-radio-2] service-template 1
[AC-wlan-ap-ap3-radio-2] radio enable
[AC-wlan-ap-ap3-radio-2] quit
[AC-wlan-ap-ap3] quit
# ロードバランシングモードをセッションモードに設定し、セッションしきい値およびセッションギャップしきい値をそれぞれ3および2に設定します。
[AC] wlan load-balance mode session 3 gap 2
# ロードバランシンググループ1を作成します。
[AC] wlan load-balance group 1
# AP1のradio2とAP2のradio2をロードバランシンググループ1に追加します。
[AC-wlan-lb-group-1] ap name ap1 radio 2
[AC-wlan-lb-group-1] ap name ap2 radio 2
# WLAN ロードバランシングを有効にする
[AC] wlan load-balance enable

```

設定の確認

#次の条件が満たされている場合に、ACがAP1の無線2とAP2の無線2に対してセッションモードのロードバランシングを実行することを確認します。

- いずれかの無線のセッション数が3に達しました。
- 無線間のセッションギャップは2に達します(詳細は省略します)。

#display wlan clientコマンドを使用して、AP1およびAP2がロードバランスされていることを確認します(詳細は省略します)。

例:トラフィックモードロードバランシングの設定

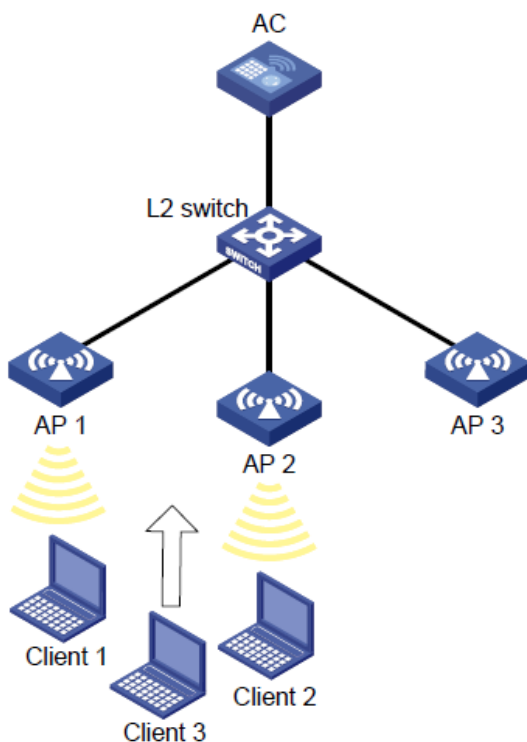
ネットワーク構成

図9に示すように、AP1、AP2、およびAP3はACによって管理され、クライアントはAPを検出できます。各APの最大帯域幅は150Mbpsです。

次の条件が満たされた場合に、AP1の無線2(802.11ac)およびAP2の無線2(802.11ac)でトラフィックモードロードバランシングを実行するようにACを設定します。

- 1つの無線のトラフィックは100Mbps(最大帯域幅の20%)に到達します。
- 無線間のトラフィックギャップは50Mbps(最大帯域幅の10%)に達します。

図9 ネットワーク図



手順

#ワイヤレスサービスプレート1を作成し、そのSSIDをトラフィックバランスに設定します。

```
<AC> system
```

```
[AC]wlan service-template 1
```

```
[AC-wlan-st-1] ssid traffic-balance
```

```
[AC-wlan-st-1] service-template enable
```

```
[AC-wlan-st-1] quit
```

#APテンプレートap1を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。

```
[AC] wlan ap ap1 model WA4320i-CAN
```

```
[AC-wlan-ap-ap1] serial-id 210235A29G007C000020
```

#サービスプレート1をAP1の無線2にバインドします。

```
[AC-wlan-ap-ap1] radio 2
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] service-template 1
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] radio enable
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] quit
```

```
[AC-wlan-ap-ap1] quit
```

#APテンプレートap2を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。

```
[AC] wlan ap ap2 model WA4320i-ACN
```

```
[AC-wlan-ap-ap2] serial-id 210235A29G007C000021
```

#サービスプレート1をAP2の無線2にバインドします。

```
[AC-wlan-ap-ap2] radio 2
```

```
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] service-template 1
```

```
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] radio enable
```



```

[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] quit
[AC-wlan-ap-ap2] quit
#APテンプレートap3を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。
[AC] wlan ap ap3 model WA4320i-ACN
[AC-wlan-ap-ap3] serial-id 210235A29G007C000022
#サービステンプレート1をAP3の無線2にバインドします。
[AC-wlan-ap-ap3] radio 2
[AC-wlan-ap-ap3-radio-2] service-template 1
[AC-wlan-ap-ap3-radio-2] radio enable
[AC-wlan-ap-ap3-radio-2] quit
[AC-wlan-ap-ap3] quit
#ロードバランシングモードをトラフィックモードに設定し、トラフィックしきい値とトラフィックギャップしきい値をそれぞれ20%と10%に設定します。
[AC] wlan load-balance mode traffic 20 gap 10
#ロードバランシンググループ1を作成します。
[AC] wlan load-balance group 1
#AP1のradio2とAP2のradio2をロードバランシンググループ1に追加します。
[AC-wlan-lb-group-1] ap name ap1 radio 2
[AC-wlan-lb-group-1] ap name ap2 radio 2
[AC-wlan-lb-group-1] quit
#WLANロードバランシングをイネーブルにします。
[AC] wlan load-balance enable

```

設定の確認

#次の条件が満たされている場合に、ACがAP1の無線2とAP2の無線2に対してトラフィックモードのロードバランシングを実行することを確認します。

- どちらの無線のトラフィックも100Mbpsに到達します。
- 無線間のトラフィックギャップは50Mbpsに達します(詳細は省略します)。

#display wlan clientコマンドを使用して、AP1およびAP2がロードバランスされていることを確認します(詳細は省略します)。

例:帯域幅モードロードバランシングの設定

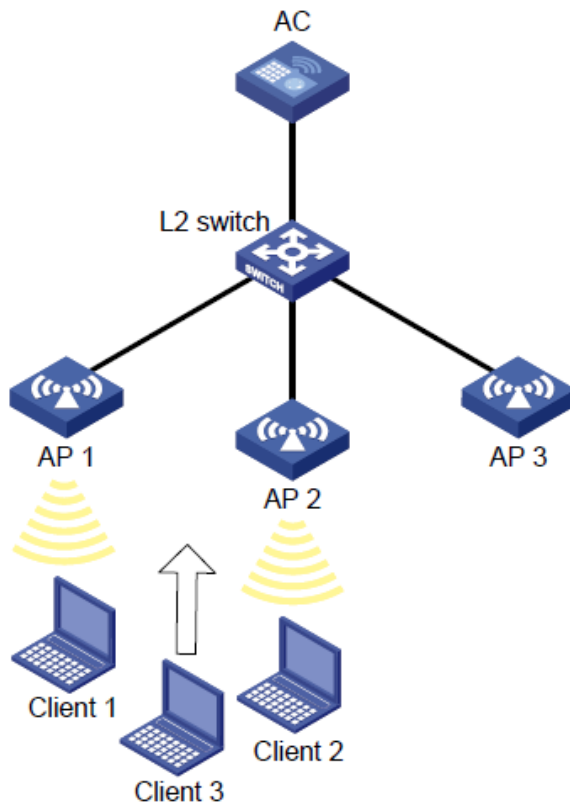
ネットワーク構成

図10に示すように、AP1、AP2、およびAP3はACによって管理され、クライアントはAPを検出できます。

次の条件が満たされた場合に、AP1の無線2とAP2の無線2で帯域幅モードのロードバランシングを実行するようにACを設定します。

- 1台の無線の帯域幅は12Mbpsに達する。
- 無線間の帯域幅のギャップは3Mbpsに達します。

図10 ネットワーク図



手順

#ワイヤレスサービステンプレート1を作成し、そのSSIDをbandwidth-balanceに設定します。

```
<AC> system
```

```
[AC] wlan service-template 1
```

```
[AC-wlan-st-1] ssid bandwidth-balance
```

```
[AC-wlan-st-1] service-template enable
```

```
[AC-wlan-st-1] quit
```

#APテンプレートap1を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。

```
[AC] wlan ap ap1 model WA4320i-ACN
```

```
[AC-wlan-ap-ap1] serial-id 210235A29G007C000020
```

#サービステンプレート1をAP1の無線2にバインドします。

```
[AC-wlan-ap-ap1] radio 2
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] service-template 1
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] radio enable
```

```
[AC-wlan-ap-ap1-radio-2] quit
```

```
[AC-wlan-ap-ap1] quit
```

#APテンプレートap2を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。

```
[AC] wlan ap ap2 model WA4320i-ACN
```

```
[AC-wlan-ap-ap2] serial-id 210235A29G007C000021
```

#サービステンプレート1をAP2の無線2にバインドします。

```
[AC-wlan-ap-ap2] radio 2
```

```
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] service-template 1
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] radio enable
[AC-wlan-ap-ap2-radio-2] quit
[AC-wlan-ap-ap2] quit
#APテンプレートap3を作成し、モデルとシリアルIDを指定します。
[AC] wlan ap ap3 model WA4320i-ACN
[AC-wlan-ap-ap3] serial-id 210235A29G007C000022
#サービステンプレート1をAP3の無線2にバインドします。
[AC-wlan-ap-ap3] radio 2
[AC-wlan-ap-ap3-radio-2] service-template 1
[AC-wlan-ap-ap3-radio-2] radio enable
[AC-wlan-ap-ap3-radio-2] quit
[AC-wlan-ap-ap3] quit
#ロードバランシングモードを帯域幅モードに設定し、帯域幅しきい値域幅ギャップしきい値をそれぞれ12Mbpsと3Mbpsに設定します。
[AC] wlan load-balance mode bandwidth 12 gap 3
#ロードバランシンググループ1を作成します。
[AC] wlan load-balance group 1
#AP1のradio2とAP2のradio2をロードバランシンググループ1に追加します。
[AC-wlan-lb-group-1] ap name ap1 radio 2
[AC-wlan-lb-group-1] ap name ap2 radio 2
[AC-wlan-lb-group-1] quit
#WLANロードバランシングをイネーブルにします。
[AC] wlan load-balance enable
```

設定の確認

#次の条件が満たされている場合に、ACがAP1の無線2およびAP2の無線2に対して帯域幅モードのロードバランシングを実行することを確認します。

- いずれかの無線の帯域幅は12Mbpsに達します。
- 無線間の帯域幅のギャップは3Mbpsに達します(詳細は省略します)。

#display wlan clientコマンドを使用して、AP1およびAP2がロードバランスされていることを確認します(詳細は省略します)。